

どのようなことを話すのか？面接成功のもっとも重要なポイントは・・・

## 面接成功の重要ポイント『接点』を理解する

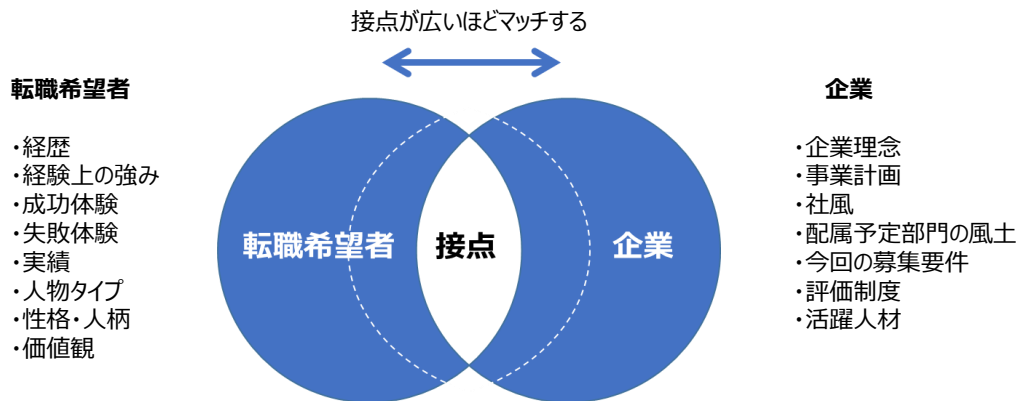
### 『接点』とは？

企業と転職希望者は、面接の場で、お互いの「接点」を確認します。

この「接点」とは、**転職希望者と企業のキャリア／業務そのものや考え方の共通点のこと**です。

転職希望者は、様々な強みや「自分が言いたい事」を持っていると思いますが、

企業が聞きたいこと（企業との「接点」が含まれていること）を話さないと意味がありません。

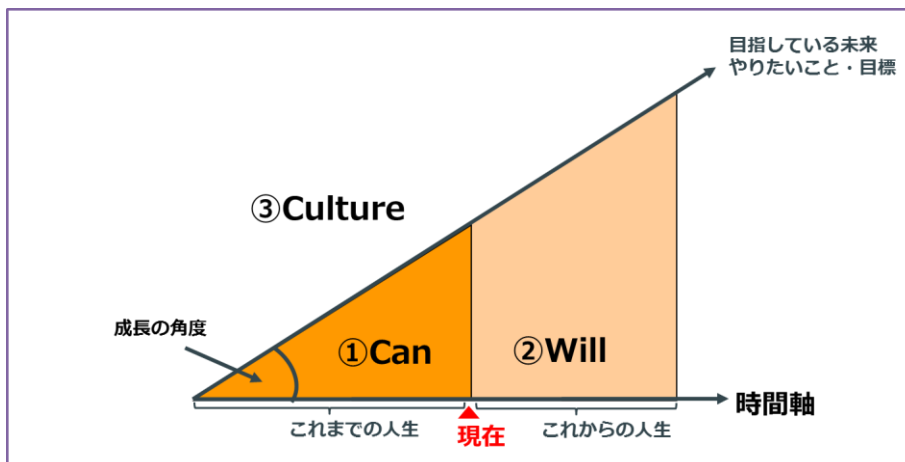


### 『接点』の構造

面接官は、過去・未来・人物という3つの軸で接点を確認します。

- ①Can : 「この人は何が出来るのだろう？」という「過去軸の評価」(出来る事・能力)
- ②Will : 「この人は何がしたいのだろう？」という「未来軸の評価」(やりたい事・将来性)
- ③Culture : 「この人と一緒に働きたいかな？」という「人物軸の評価」(社風とのFit感)

面接で、みなさんがお話する内容もこの3つの軸を意識するようにします。



転職活動において避けて通れない面接。しっかりとした事前準備が成功の秘訣です！

## よくある質問と回答のポイント

### 1. まずはじめに「自己紹介」をしてください。

自己紹介では、伝えたい要点を簡潔に伝えること。（長くなり過ぎないように。）

また、面接官が興味を持つ応募先企業との「接点」を必ず入れて話す。

●一般的な「自己紹介」の流れ● ※2-3分で完結に※

①挨拶 → ②お時間を頂いたことへのお礼 → ③フルネームで名乗る → ④略歴 → ⑤強みとなる接点 → ⑥志望意欲につながる接点

### 2. 「転職理由」を教えてください。

転職理由がネガティブに聞こえやすいのは、「きっかけ」のみを話すからです。

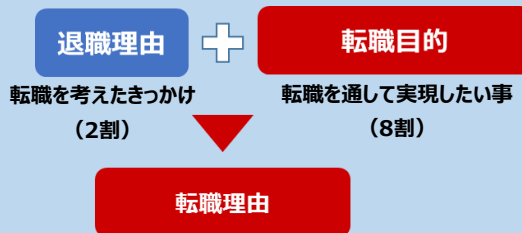
転職理由を構成するには、

転職を考えたきっかけ = 退職理由 ※2割

転職を通して実現したいこと = 転職目的 ※8割 として、

きっかけはサラッと話し、転職によって何を得たいのか（転職目的）に焦点をあてます。

また、面接官は「同じ理由でまた辞めないか」をチェックしています。再現性のある転職理由は避けましょう。



### 3. 「志望動機」を教えてください。

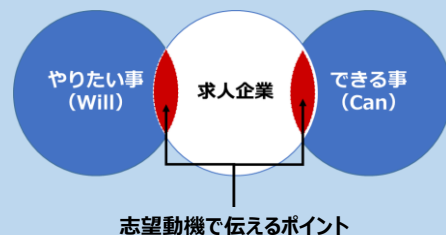
企業研究なくして志望動機は作れません。

企業のHPを確認したうえで皆さんのやりたいこと(Will)やできること(Can)との

接点を見つけ、「オリジナル」の志望動機を作りましょう。

志望動機は、下記の3つの要素を入れて作ります。

- ①自分のやりたい事（Will）ができる
- ②自分のWillと企業に接点がある
- ③自分の経験（Can）が活かせる



### 4. 何か質問はありますか？

質疑応答は聞きたい事を聞く場ではなく、意欲を伝える場。本気で仕事をイメージしたり、下調べしていることが伝わるような質問を、また、聞きにくい質問は、質問する目的を一緒に伝えることを意識します。 ※少なくとも2つ程度の質問を用意します※

「御社の仕事をする上で○○の知識が必要になると思いますが、こういった知識は皆さんどのようにして習得しているのでしょうか？」

下調べしてたた仮説

「現職では残業が月○時間程でこれより多くなると家族に負担がかかってしまいます。平均残業時間はどの位ですか？」

質問する目的